

BEYOND 3.11 南三陸

展示会期:2013年2月7日(木)-2013年2月28日(木)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

GALLERY A⁴では、2013年2月7日から2013年2月28日まで、「BEYOND 3.11 南三陸」を開催致します。

2011年3月11日の東日本大震災とそれに伴う津波や原発事故は、日本だけでなく世界に大きな衝撃を与えました。昨日までの生活や風景が、一瞬にして失われてしまった『事実』を前に、私たちはそれが現実に行き起こっていることだとはにわかに信じることができませんでした。私たち日本人は、この100年を区切っても、関東大震災(1923年)・南海地震(1945年)・伊勢湾台風(1959年)・チリ津波(1960年)・北海道南西沖地震(1993年)・阪神淡路大震災(1995年)など数えきれないほどの災害を経験しています。しかし、その都度それを乗り越えてきました。

被災地の復興に関して多くの機関や組織・人々が提言や活動を行ってきました。巨大な自然災害を前にして従前の街づくりの考え方や社会システムでは不十分だというのが共通した認識ですが、まだまだ意見が集約されるには時間とエネルギーが必要のようです。

ギャラリーエークウッドでは、東日本大震災の数多くある被災地の中から、人口約一万五千人の町ー宮城県「南三陸町」に焦点を絞り、MIT(マサチューセッツ工科大学)と宮城大学他による復興プロジェクトと地元の中学3年生による現地写真とメッセージを展示紹介します。

復興プロジェクト

MIT ジャパン 3.11 イニシアティブによる、震災直後からはじめられたコミュニティー復興にあてた活動を通して痛感されている、地元の混沌とした現状をお伝えします。2012年5月のゴールデンウィークに、歌津地区馬場中山集落の人々と協働で行われたプロジェクト「ガーデンパビリオーネ(みんな舞台)」の部分設置、活動記録ビデオや、地元からのメッセージ等を組み合わせ、被災地を舞台演出します。展示を訪れた方々が、地元住民の現在の迷いを体験すると同時に、2050年を見据えたMITチームの視野に触れて頂き、再び立ち上がる南三陸町の先行きを模索する場となることを目指します。

中学生がとらえた南三陸の今

地元に住ぶ中学3年生(3校約100名)に、それぞれ27枚撮りのレンズ付きフィルムで、2012年10月下旬の2週間をかけて、大震災後1年半を経過した「南三陸」を撮影してもらいました。大きな被害に遭遇した街の復興を将来担っていくことになる中学生たちが、何を見て、何を感じているのかが、約3000枚の写真とメッセージから感じ取れることと思います。

今回の展覧会を通じて、自然とは何か・コミュニティーとは何かなどをはじめ、これからの日本における街や社会システムのあり方を共に考える機会になればと考えています。

この機会に是非ご来場くださいますよう、ご案内申し上げます。また、貴紙誌にてぜひ記事としてお採り上げいただきたく、宜しく願い申し上げます。

敬具



GALLERY A⁴

2012年12月

一般財団法人

ギャラリーエークウッド



■企画概要

展覧会名：BEYOND 3.11 南三陸

会 期：2013年2月7日(木)～2013年2月28日(木)

会 場：Gallery A⁴ (ギャラリーエークウッド)

〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-1 竹中工務店東京本店1F

開館時間：10:00～18:00(最終日は17:00まで)

休館日：土・日・祝日

入 場 料：無料

主 催：公益財団法人 竹中育英会

共 催：一般財団法人 ギャラリーエークウッド

後 援：南三陸町教育委員会

協 力：MIT ジャパン 3.11 イニシアティブ、歌津中学校、志津川中学校、戸倉中学、宮城大学地域連携センター

協 賛：富士フイルム株式会社(レンズ付フィルム「写ルンです」100台の提供)

お問合せ：ギャラリーエークウッド事務局 担当：岡部三知代 03-6660-6011

E-mail：m.okabe@a-quad.jp Gallery A⁴ 公式サイト：<http://www.a-quad.jp/>

■展示概要

- ・MIT ジャパン 3.11 イニシアティブによる南三陸復興プロジェクトの紹介
- ・復興プロジェクトをイメージしたインスタレーション
- ・地元中学生による写真約3000枚の展示

■シンポジウム

日 時：2013年2月18日(月) 18:00～20:00

講 師：【基調講演】赤坂憲雄(福島県立博物館館長、学習院大学教授)

【シンポジウム】パネラー：赤坂憲雄、木下直之(東京大学教授)、後藤一麿(語り部)

場 所：東陽町インテスホール(東京都江東区南砂2-5)

定 員：150名(要申込み)

申込み：HP内申込みフォームよりお申込みください。(http://www.a-quad.jp)

1/10より受付開始。定員になり次第受付を終了致します

■写真展のみ巡回展を行います

日 時：2013年3月(会期末定)

会 場(仮)：南三陸町アリーナ・エントランスホール(未定・南三陸町内の施設)

主 催：宮城大学地域連携センター

共 催：一般財団法人ギャラリーエークウッド

後 援：南三陸町教育委員会

協 力：歌津中学校、志津川中学校、戸倉中学校

協 賛：富士フイルム株式会社(レンズ付フィルム「写ルンです」100台の提供)

入 場 料：無 料

■中学生とのワークショップ【南三陸にて】

地元の中学3年生約100人で撮影された「写真」を使って、南三陸町の「今」と「これから(未来)」を考えるワークショップを開催する。(内容未定)



● MITジャパン3.11イニシアティブによる復興支援活動

上段：仮設住宅の通路作られたカフェ「BABAドール」/歌津
下段：ガーデンパビリオーネ/歌津、馬場中山



● 中学生による南三陸町の写真 協力：南三陸町 志津川中学校、歌津中学校、戸倉中学校